

ASAHI BOND

既調合軽量エポキシ樹脂モルタル

アサヒボンドBE13

アサヒボンドBE13は、エポキシ樹脂とバルーン（ガラス質微小中空球体）珪砂を効果的に組み合わせた既調合の軽量エポキシ樹脂モルタルです。厚塗りができ、成形性が優れているので、コンクリート等の断面欠損の修復に最適です。ポリマーセメントモルタルに無い多くの特色を持っています。

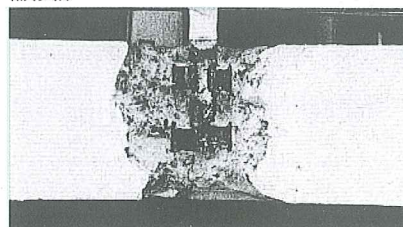
■ 特長

1. 優れた施工性 垂直面はもちろん、上げ裏・役物等の成形補修が簡単に行えます。
2. 厚付けできる 厚付けができるので、何回も塗継ぐ必要がありません。
3. 強力な接着力 コンクリート・モルタル・鋼材に強力に接着します。
4. 鉄筋を保護 透水性が無いのでかぶりの薄い鉄筋も保護できます。
5. 収縮しない 材料自身が収縮しないので、コンクリートとの肌分かれがありません。
6. 経済性 施工性が良く、強度の発現が早いので工期短縮が計れます。

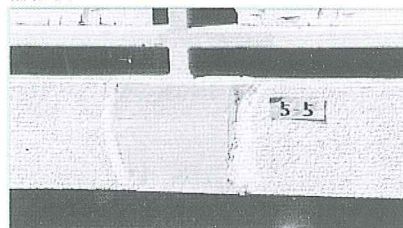
■ 用途

1. コンクリート・モルタル等の欠損補修
2. 鉄筋等の発錆によるコンクリート欠損部の防蝕・保護
3. スラブ補強（鉄筋張付け）
4. 不陸調整
5. コンクリート二次製品の成形補修
6. コンクリートのジャンカ充填補修
7. 木コムの穴埋め

補修前



補修後





■ 性状

品名 項目	主 剤	硬 化 剤
外 観	淡泊色モルタル状	グレー色モルタル状
主 成 分	エポキシ樹脂、珪砂 無機質軽量骨材	ポリアミドアミン、 変性脂肪族アミン、珪砂 無機質軽量骨材
配 合 比	主 剤：硬化剤=2：1（質量比）	
可使時間	約50分（23℃，450g）	

■ 物 性

試験項目	測定値	規格値	試験方法
単位容積質量 kg/ℓ	1.32	表示値	JIS A 1171
だ れ	合格	形状に異常がなくダレが生じないこと	建築改修工事監理指針による
曲げ強さ MPa	19.2	10以上	JIS A 1171
圧縮強さ MPa	43.5	20以上	JIS A 1171
接着強さ MPa	2.40	1.2以上	JIS A 1171

■ 施工方法

補修範囲の確認 …… ◆欠損部周辺の脆弱部分は、ハンマー等で軽い打撃を与えて除去し、欠損部の状況を目視によって確認します。



下地処理 …… ◆下地部分は、ワイヤーブラシ等でケレンし、汚れ、ほこり、油等の除去をします。また、部分的に露出している鉄筋及びアンカー金物は、健全部が露出するまでコンクリートをはつり、ワイヤーブラシ等でケレンを行い錆を除去し、防錆剤等（アサヒボンド防錆プライマー）を塗布して防錆処理を行います。



プライマーの計量・混練・塗布 …… ◆プライマーを、均一になるまで混練りし、被着面にむらなく塗布します。

塗厚み薄い場合アサヒボンド500P 長可使時間

塗厚み厚い場合アサヒボンド576 タック強い



エポキシ樹脂モルタルの計量・混練 …… ◆アサヒボンドBE13の主剤・硬化剤を、質量比2：1となるように計量し、色が均一になるまで混練してください。



充填・仕上げ …… ◆プライマーの粘着性のあるうちに、エポキシ樹脂モルタルを加圧充填し、表面を金ごてで平滑に仕上げます。

欠損が大きい場合は、被着面にステンレスピンでアンカーを取り、ピンにステンレス鋼線をからませると、硬化前の脱落や施工後の長期的な安全性が上がります。



養生 …… ◆仕上げ後、夏期では15時間以上、冬期では24時間以上外力による損傷や汚染が無いよう養生を行います。

■ 使用上の注意

- ◆材料は、直射日光の当たらない場所に保管してください。
 - ◆器工具・衣服等に付着した場合は、未硬化のうちに溶剤を含ませたウエスで拭いてください。
 - ◆低温（5℃未満）時や雨天（屋外施工時）に施工する場合は、硬化不良や接着不良の原因になりやすいので、施工の際は充分ご留意ください。
 - ◆皮ふに直接触れたり、蒸気を吸い込むと、体質により皮ふ障害を起こす場合がありますので、以下の点に注意してご使用ください。
- ・コンクリート槽のように換気の悪い作業環境の場合は、強制換気装置をご使用ください。
 - ・施工中は必ず保護手袋、保護メガネ、保護マスク等保護具を着用してください。
 - ・皮膚に直接触れた場合は直ちに中性石けんで洗い落とし、異常を感じたら医師の診察を受けてください。
 - ・目に入った場合は大量の流水で洗い流し、直ちに医師の診察を受けてください。

■ 梱包容量

24kgセット（主剤16kg，硬化剤8kg）



ASAHI BOND

アサヒボンド工業株式会社

本社 / 〒173-0031 東京都板橋区大谷口北町3-7 TEL(03)3972-4929 FAX(03)3972-4856
新工場 / 〒352-0012 埼玉県新座市畑中2丁目16番43号 TEL(048)482-6611 FAX(048)482-6610
大阪出張所 / 〒544-0011 大阪市生野区田島4-5-28 TEL(06)6753-3541 FAX(06)6753-3543
東北出張所 / 〒982-0003 仙台市太白区郡山谷地田東14-23 TEL(022)247-4678 FAX(022)247-4678
広島連絡事務所 / 〒733-0034 広島市西区南観音7丁目12番3号 TEL(082)292-6411 FAX(082)232-4404